

令和6年度常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会 会議録 【要旨】

【日 時】 令和7年2月28日（金）午前10時00分～午後0時00分

【場 所】 常総市石下総合福祉センター大会議室

次 第

1. 開会
2. あいさつ
3. 会議・資料等の公開について
4. 報告事項
 - (1) 菅原小学校・大花羽小学校「統合アンケート調査結果」
 - (2) 「鬼怒中学校の閉校」に関する経過報告
5. 協議事項
 - (1) 常総市立小中学校適正配置実施計画に基づく
「小学校の第2段階における統合計画」について
 - ア. 五箇小学校と大生小学校による統合計画
 - イ. 玉小学校、石下小学校及び豊田小学校による統合計画
6. その他
7. 閉会

出 席 者

委 員：中村 博美委員、吉原 晴照委員、馬渡 剛委員、
橋本 武夫委員、中久喜 幸男委員、瀬高 欣一委員、宇賀地 靖文委員、
有馬 晴美委員、岩本 和浩委員、柴 博明委員、
生井 和美委員、根本 桂子委員、中野 絵里加委員、
中村 竜雄委員、安藤 一彦委員、本橋 正雄委員

事 務 局：岡野 克巳教育長、倉持 敏教育部長、平塚 秀樹学校教育課長、
高野 慎吾教育政策室長、木村 実教育政策係長、
中村 俊介教育政策係主幹、糸賀 晴香会計年度任用職員(記録者)

事務局 本日は大変お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、これより、令和6年度第1回常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会を開会いたします。本検討委員会は、常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会設置条例第6条において、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができないとされております。本日、6名の委員の方から事前に欠席される旨のご連絡をいただいております。本日の出席委員は、過半数を超えておりますので、会議が成立しておりますことをご報告いたします。

続きまして、配付資料の確認をさせていただきたいと思います。本日の次第、委員名簿、席次表、報告説明資料として、菅原小学校・大生小学校「統合アンケート調査結果」、「鬼怒中学校の閉校」に関する経過報告、「常総市立小中学校適正配置実施計画に基づく小学校の第2段階における統合計画について」と書かれた資料がございます。以上ですが、不足等はございませんでしょうか。それでは次第に沿って進めさせていただきたいと思います。

次第の2に移り、本日お集まりいただきました皆様に、議事に先立ちまして、教育長よりご挨拶申し上げます。よろしくお願ひします。

教育長 本日は、年度末のお忙しい中、常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会にお集まりいただき誠にありがとうございます。会長におかれましては、オンラインでのご参加ご指導ということで、どうぞよろしくお願ひいたします。

近年、全国そして常総市の人口は、当然減少傾向にあります。常総市の児童生徒の数はピーク時で6000人を超える状況でございました。しかし現在は3000人を切っており、毎年小中学生合わせて100名前後の児童が減少しております。これは常総市に限らず、近隣市町村も同様の状況にあります。例えば、市内の児童生徒の数が、半数に減った令和2年度。大花羽小学校では、複式を有する学級編成となっております。大花羽小学校と菅原小学校の統合を、常総市における最初の適正配置といたしまして、皆様のご協力のもと実施いたしました。未だ、計画の最終段階ではございませんが、複式学級が解消されて児童のよりよい学習環境に近づけた状況であると感じております。

市内中学校を見ますと、令和6年度は、鬼怒中学校創立50周年というメモリアルの年でもありますが、惜しまれつつも3月末をもって、その50年の歴史の幕を閉じるという形になります。三妻中学校・五箇中学校から、鬼怒中学校へ。その歴史と教育への思いが受け継がれて現在に至り、児童生徒数の減少でやむなく、閉校の経緯となっております。全国的に見ますと、過去10年間で、約2000校もの小中学校が減少しております。この状況は、茨城県県西地区においても例外ではありません。地域の思いを十分に受けとめ、将来に向けてどうあるべきか、というところは常に思いを馳せるところでございます。

本日は、実施計画に基づく小学校における第2段階の計画としまして、「五箇小学校・大生小学校による統合計画」、そして「玉小学校・石下小学校・豊田小学校による統合計画」の議論をお願いする次第であります。まず「玉小学校・石下小学校・豊田小

「学校の統合」は、計画の中での最終段階の1つでございます。これに関しては、校舎の増改築或いは修繕等もしっかり視野に入れなければならない。合わせてご理解いただきたく思います。そして「五箇小学校・大生小学校の統合」に関して、現状五箇小学校においては、すでに複式を有する学級編制となっており、大生小学校においても、今後近い将来学級数が減少する傾向にあります。

この2つの計画は、児童数の推移状況や地域性の違いがあることから、委員の皆様においても、大変ご苦労申し上げると思いますが、適正配置の取り組みを進めていくに当たりましては、保護者・地域の方々のお声を丁寧にお聞きしながら、柔軟に対応していく方針のもと、できるだけ多くの方のご意見を直接伺えるような機会を設け、十分なご理解のもと進めて参りたいと考えております。これからも新しい時代を担う供たちの未来のため、本日お集まりいただきました皆様には、それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局 ありがとうございました。教育長は次の公務のため、これをもちまして退席させていただきます。ご了承のほどよろしくお願ひ申し上げます。

続きまして、本日の会議は今年度初めての会議になりますので、本来であれば、委員の皆様お1人お1人ご紹介させていただく、或いは、自己紹介をお願いするところですが、本日は、協議事項・協議内容に相当なボリュームがあると考えておりますので、大変恐縮でございますが、皆様のお手元にご用意いたしました席次表をご参照いただくことで、ご紹介に代えさせていただきたいと存じます。何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願ひいたします。8名の委員は、今回の会議から新たに当検討委員会の委員になられ、ご出席いただいております。新たに委員となられた皆様には、お手元に委嘱状を配付させていただきますので、ご確認くださいますようお願いいたします。また、当委員会の会長であります教授は、本日は、オンラインによりご参加いただいております。会長には、のちほど、改めて会議の進行をお願いすることいたします。

続きまして、事務局を私からご紹介いたします。

(事務局紹介)

改めまして、よろしくお願ひいたします。

次第に沿って進めさせていただきます。

次第の3「会議及び資料等の公開」について、本検討委員会は、教育委員会の付属機関であり、有識者・各分野の代表者の皆さまから、市の行政に対するご意見を伺う審議会等でございます。市としましては、これらの会議については「行政の透明性」また「公平性」を高めるため、原則として公開する方針となっております。つきましては、本会議におきましても昨年度に開催した検討委員会と同様、公開といたします。また、会議資料につきましても原則公開することといたしますが、資料によりまして

は審議途中の内容を含む場合もございますことから、慎重に内容を精査した上で、市HPにおいて公開する予定であります。なお、会議録につきましては、会議の終了後、会議要旨（発言者氏名を除いた形式のもの）を作成し、市HPにおいて公開するものといたします。「会議及び資料等の公開」については以上となります。

次第の4「報告事項」に移らせていただきますが、ここからは、改めまして「本検討委員会設置条例第6条」に基づき、本日はオンラインでご参加いただいております会長に、議事進行をお願いいたします。よろしくお願ひいたします。

会長 どうぞよろしくお願ひいたします。次第4報告事項として、1点目が「菅原小学校・大花羽小学校の統合アンケート調査結果」について、2点目が「鬼怒中学校の閉校に関する経過報告」について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 はい。本日の検討委員会は、次第の5「協議事項」に重点を置いた内容となるため、2件の報告事項については、時間の都合上、質疑応答を割愛させていただき、概要のご報告のみとさせていただきます。何卒、ご了承願います。

(資料に基づき説明)

会長 次の「協議事項」に移ります。本日の協議事項は、常総市立小中学校適正配置実施計画に基づく「小学校の第2段階における統合計画」として、「五箇小学校と大生小学校による統合計画」と、「玉小学校、石下小学校および豊田小学校による統合計画」についてご協議いただきます。では、事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料に基づき説明)

会長 ただいま事務局から説明がございました。皆様からご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

委員 A 計画第2段階の「五箇小学校・大生小学校の統合」に関して、スケジュールの対策を要望いたします。昨年の一般質問でも取り上げた通り、5年後を目指した令和9年に向け、1年間を民間でいう四半期（クオータータイム）で管理し、きちんと計画をして進度を確認する。それを踏まえて遅れていたら具体的な対策を講じるよう取り進めさせていただきたく思います。

また「玉小学校・石下小学校・豊田小学校の統合」については、先ほどご説明いただいたように、新校舎を建てる場所の検討や補助金、関係する委員会など全て含めた進行性の検討もあるため、具体的に、時期や内容を決めていただきたい。今日聞いた限り展望は見えたものの、具体的に第一ステップとして、いつ何をどこまでやるかという、明確な計画が必要であると思います。

事務局	貴重なご意見ありがとうございます。今後適正配置の実施については、検討委員会においても協議を重ね、その都度より具体的な時期や期限、内容に関してご提示して参ります。以上でございます。
会長	事務局からの答でございます。他にございますか。
委員 B	令和 6 年 4 月、五箇小学校に通われている 1 年生児童がお一人というのが現状ですね。令和 7 年 4 月入学予定者はどのような状況なのでしょうか。
委員 D	7 名になります。
事務局	学校に確認させていただいたものの、ただいま失念しておりました。大変失礼しました。委員の方にご回答いただきまして、7 名のことでした。
委員 B	去年 11 名の方が大生小学校に行かれた事、私も大変驚きました。保護者の方にも「いずれ学校統合するなら、もう今から大生小学校に行きましょう」というような機運が広がっております。やはり人間関係が薄くなってきておりますね。ありがとうございます。
会長	他にございますか。
委員 C	はい。今回の伺った説明の内容を事細かに聞くと、改めて反対もできないのかなと思いますが、申し上げます。「五箇小学校・大生小学校の統合」を例に触れますと、今回検討委員会の中で改めて、統合時期が令和 9 年 4 月 1 日と公表されました。鬼怒中の際も同様に感じた不安ですが、統合の年度を確定しますと、その段階から親御さんは当然、自分のお子さんを統合される先の中学校に入学させるようになります。同様にそのお話を五箇小に反映しますと、来年度あたりからさらに拍車がかかり、大生小により多くの児童が入学し、五箇小は輪をかけたような事例になっていきます。歯止めをかけるのは相当に困難かと思いますが、1 つ五箇として課題が残されたように思います。避けて通れませんので、今後五箇も、この統合にかけては十分みんなで協議を行っていきます。拍車がかかって、致し方なく統合先の学校に親が行かせ、子供は行きたくはないんだという本音も当然あると思いますので、そういった心理的ケアと一緒に考えながら進めてもらえばよろしいかなと思います。
会長	以上のご要望でございますので、よろしくお願ひします。
事務局	貴重なご意見ありがとうございます。今後、丁寧な説明をさせていただいたうえで、保護者・地域の方々区長の方々含めご不安などお伺いし、より良い解決策を見出していくことを考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局	<p>今の点で少し補足させていただきます。今後説明会や意見交換会を進めさせていただこう上で、教育委員会事務局といたしましては、案をご提示する形での進行となります。今回ご提示した令和9年4月1日は、説明の通り、当初計画にございます。</p> <p>例えば、「大花羽小学校・菅原小学校の統合計画」の過去の事例を参考に、改めて期間だけ見ますと、協議を始めてから実際に統合されるまで2年弱でございました。</p> <p>やらなくてはならない事案や開催すべき会議の回数など、事務局として事例を積み重ねてあります。この「五箇小学校・大生小学校の統合」については、2年間（令和7・8年）で丁寧に会を重ねて、協議を進めていくという形になるかと思います。市長からも丁寧に進めるように、という指示も受けております。地域のシンボル、コミュニティの中心とも言える歴史のある学校が、閉校していくということになりますと、地域の方々におきましては、様々な思いがあると思います。子どもたちのために、よりよい教育環境を確保するという方針のもと、決してこちらからの一方的なご提案ではなく、地域の方々のお話を伺いながら、丁寧に計画を進めていきたいと思っております。</p> <p>また、先ほど児童のケアというお話があったと思いますが、これにつきましては、当然事務局行政だけではなく、学校の校長先生初め教頭先生、先生方と連携を図り、情報共有を密に行いながら進めていければと考えております。</p>
会長	では、C委員から継続してご質問があるということですので、お願いします。
委員 C	はい。今回の小中学校適正配置検討委員会の中に直接の関係はないと思いますが、ぜひ市政の方に申し上げます。現在の少子高齢化、人口減少の問題は20年前から予測されたものがありました。学校教育課、それから市会議員の先生方も含めて、我々大人が目を背けてきた現状でございます。中高生から「この20年間、何をしてきたのか」と指摘されるように、この20年間の常総市の状況下に關係した我々の責任が、今問われています。この根本的な原因を皆で認識しながら、解決策に向け知恵を出し合わないと、常総市そのものが散り散りになってしまいます。どこかで状況を変えるためには、移住政策、そのための住宅用地も必要でしょう。皆で共通意識をもって進めば、解決策が見出せるはずです。以上、何か大義名分のようなお話を失礼しました。
会長	もし実施して欲しいというものがあれば、ご参考までに、教えていただければ幸いです。なければ結構です。
委員 C	子どもたちがたくさん集まるスポーツ振興の機会などをきっかけに、常総市に移住定住をしてもらえるような施策が講じられることを期待します。
	私の地元に、吉野サンビレッジというところがあります。こちらで今度3月21日に開かれる催しには、常総市のみならず周辺市町村からも、親子で1000人ほどが集まります。また、吉野公園でも子供たちに釣りの楽しみを教えて欲しいということで、

	催し物を行ております。 このような資源を有効活用して、常総市の良さを、周辺市町村にも波及しながら発信していただきたい。そして全国にも P R をしていただければと思います。ぜひともよろしくお願ひいたします。
会長	意見は市の方でも、しっかり共有していただければ幸いです。 他にいかがでしょうか。
事務局	今会場を見渡すといらっしゃらない状況でございます。
会長	承知いたしました。それでは、協議事項については、ご質問等ございませんので、次の次第 6 「その他」に移させていただきます。事務局から何かござりますか。
事務局	それでは、次第の 6 の中で案件がございますので、お話させていただきます。今後の会議開催等の日程でございますが、まず「五箇小学校と大生小学校の統合計画」について、保護者の方々及び P T A 役員の方々との意見交換会を行いたいと考えておりますが、現在、日程調整中でございます。関係者の方々には、調整がつき次第ご連絡を差し上げることとしております。その後、意見交換会でのご意見やご要望等を精査し、4 月以降に「令和 7 年度 第 1 回の適正配置実施計画検討委員会」を開催する方針としております。そこで改めて「五箇小学校・大生小学校の統合計画」とともに、「玉小学校・石下小学校・豊田小学校による統合計画」につきましても、具体的な協議を進めてまいりたいと考えております。いずれにしましても、今後の会議開催につきましては、日程等詳細が決まりしだい、改めて早期にご連絡・ご通知させていただきます。何卒ご理解いただきますようお願ひいたします。 その他としましては、事務局からは以上となります。
会長	それでは、以上を持ちまして本日の協議を終了し、議事の進行を事務局へお返しいたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。
事務局	今後も子供たちの良好な学習環境の確保に向け、ご協力を賜りますよう、改めてお願いを申し上げます。それでは、以上をもちまして、令和 6 年度第 1 回常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会を、閉会といたします。本日はお忙しい中ご出席いただきありがとうございました。